

1779
A(0418)●ビタミンB₁主薬製剤●

関節痛・神経痛・腰痛の症状の緩和に

コンドリンプラス

コンドロイチン900mg配合ビタミン剤

【特徴】

飲みやすい小型錠の<コンドリンプラス>は、「コンドロイチン」「ビタミンB₁」「ビタミンE」の3つの成分が相乗効果を発揮して関節痛・腰痛・神経痛・手足のしびれ等を緩和します。

- コンドロイチン（コンドロイチン硫酸）：ひざの関節部や腰の椎間板などに高い保水性を持つコンドロイチン硫酸を補って、スムーズな動きを支えます。
- ビタミンB₁（ベンフォチアミン＝ビタミンB₁誘導体）：筋肉や末梢神経にエネルギーを生み出す作用を助ける働きを持つビタミンB₁を補って、疲労や痛みを緩和します。
- ビタミンE（天然型ビタミンE）：血管系に作用することにより血液の流れを良くします。その結果、体の隅々に血液が酸素や栄養分を運び、肩こりや手足のしびれ等を緩和します。



⚠ 使用上の注意

相談すること



1. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

関係部位	症 状
消化器	吐き気・嘔吐

2. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

軟便、下痢

3. 1ヵ月位服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

■ 効能又は効果

次の諸症状の緩和：神経痛、筋肉痛・関節痛（腰痛、肩こり、五十肩など）、手足のしびれ、便秘、眼精疲労

脚気

「ただし、これらの症状について、1ヵ月ほど使用しても改善がみられない場合は、医師又は薬剤師に相談すること。」

次の場合のビタミンB₁の補給：肉体疲労時、妊娠・授乳期、病中病後の体力低下時

■ 用法・用量

次の1回量を1日2回朝夕服用してください。

年 齢	1回量	1日服用回数
大人（15歳以上）	2～4錠	2回
7歳以上15歳未満	1～2錠	
7歳未満	服用しないこと	

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1) 本剤は、用法・用量を厳守してください。
- (2) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。

■ 成分及び分量 1日量（8錠）中

成 分	分 量
コンドロイチン硫酸エステルナトリウム	900.0mg
ベンフォチアミン（ビタミンB ₁ 誘導体）	138.3mg
酢酸d- α -トコフェロール	100.0mg

添加物としてグリセリン脂肪酸エステル、ゼラチン、タルク、二酸化ケイ素、無水ケイ酸、その他4成分を含有する。

■ 保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。（誤用の原因になったり品質が変わる）
- (4) 使用期限（外箱・ラベルに記載）を過ぎた製品は使用しないでください。
なお、使用期限内であっても、一度開封した後はなるべく早くご使用ください。
- (5) 湿気により、変色など品質に影響を与える場合がありますので、下記の事にご注意ください。

- 服用のつどキャップをよくしめてください。
- ぬれた手で錠剤に触れたり、水滴などを誤ってビンに入れないでください。
- 開封後は、湿気を含むおそれがありますので、ビンの中の上部にある透明な詰め物を捨ててください。（輸送時、錠剤の破損を防止するために入れてあります）

